

長野市子ども・子育て支援に関するアンケート調査 ご協力をお願い

皆様には日頃から市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、本市では子ども・子育て支援を推進するため、「第二期長野市子ども・子育て支援事業計画」（計画期間：令和2年度～6年度）を策定し、計画的に施策に取り組んでおります。

来年度、この計画が最終年度を迎えることから、次期計画の策定に向けて、子育ての状況や子育て支援施策に関するニーズなどを把握するため、アンケート調査を実施することにいたしました。

住民基本台帳（令和6年2月1日現在）の中から、就学前児童の保護者を対象に4,000人の方を無作為に選ばせていただいたところ、あなた様にご意見をお伺いすることになりました。

市民の皆様のご意見を本市の子ども・子育て支援施策の検討に利用させていただくもので、ぜひ「ありのまま」のご意見をお聞かせください。

ご回答いただいた調査内容は、回答者個人が特定されたり個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございません。

なお、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望など）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。

つきましては、お忙しいところとは思いますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

令和6年3月

長野市

【ご回答に当たってのお願い】

1. この調査は無記名です。（調査票にお名前を書いていただく必要はありません。）
2. あて名のお子さんについて、保護者の方がご回答ください。
3. 本アンケートはWEBでご回答いただきます。以下の方法で、回答フォームへアクセスし、パスワード **6796** を入力してください。

（1）右の二次元コードを読み取ってアクセスしてください。

（2）二次元コードを読み取れない場合は、

https://gyosei.qualtrics.com/jfe/form/SV_dnGfSYI7kPCwKWi

からアクセスしてください。



回答期限：令和6年3月26日（火）まで

◎この調査への質問またはご不明な点については、下記までお問い合わせください。

長野市こども未来部 こども政策課 企画調整担当

TEL：026-224-6796／FAX：026-224-7648

E-mail：ko-seisaku@city.nagano.lg.jp

【用語の定義など】

この調査票における用語の定義・事業についての説明は、次のとおりです。

子 育 て	教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援																					
教 育	問 11 までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問 12 以降においては幼稚園・学校などにおける教育の意味で用いています。																					
幼 稚 園	学校教育法に定める学校で、3 歳から小学校入学前の児童を保護し、幼稚園教育要領に基づく教育が受けられる施設																					
保 育 園	児童福祉法に定める施設（保育所）で、保育を必要とする乳幼児を保育する施設																					
認 定 こ ど も 園	認定こども園法に定める施設で、幼稚園と保育園の両方の良さを併せ持ち、教育・保育を一体的に行う施設																					
病児・病後児保育事業	病氣中または病氣から回復中の児童を、病院等に併設された専用のスペースで看護師・保育士が預かる事業（事前登録、かかりつけ医の受診、実施施設が定めた利用料金（2,000 円程度/1 日）が発生します。）																					
シ ョ ー ト ス テ イ 事 業	保護者の病氣、出産、家族の介護、冠婚葬祭などへの出席のため、家庭において児童を養育することが一時的に困難になった場合、児童養護施設または乳児院において児童を預かり養育する事業（市が定めた利用料金（0 円～5,350 円）が発生します。）																					
トワイライトステイ 事 業	保護者が仕事などの理由により平日の夜間または休日に不在になり、家庭において児童を養育することが困難な場合、児童養護施設において一時的に児童を預かり養育する事業（市が定めた利用料金（0 円～1,350 円）が発生します。）																					
ファミリー・サポート・セ ン タ ー 事 業	保育園などへの送迎、早朝・夜間・休日における預かりなど、子育ての手助けを求める「依頼会員」と、子育ての手助けを行う「提供会員」が、マッチングにより相互援助を行うことができるよう支援する事業（市が定めた利用料金（600 円～1,000 円/時間）が発生します。）																					
放 課 後 子 ども 総 合 プ ラ ン 事 業	<p>子どもたちの安全で安心な居場所を確保し、遊びや交流、体験活動を通して、子どもたちの健やかな育ちと保護者の仕事・子育ての両立を支援する事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施場所：児童館、児童センター、児童クラブ、子どもプラザ ・対象児童：小学校に就学している児童 ・利用料：児童 1 人当たり月額 2,000 円 ※延長利用料・おやつ代は別途かかります。 ・利用料の減免 <table border="1"> <thead> <tr> <th>減免項目</th> <th>減免理由</th> <th>減免割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">① 経済的 事 情</td> <td>生活保護を受給している世帯の児童</td> <td>全額</td> </tr> <tr> <td>児童扶養手当を受給している世帯の児童</td> <td rowspan="2">2 分の 1</td> </tr> <tr> <td>市町村民税が非課税である世帯の児童</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">② 地域性</td> <td>就学援助を受けている世帯の児童</td> <td rowspan="2">5 分の 2</td> </tr> <tr> <td>スクールバス、スクールタクシー、路線バスなどを利用して帰宅する児童</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">③ 多子利用</td> <td>同一世帯に利用児童が複数いる場合</td> <td>2 人目の児童</td> <td>2 分の 1</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>3 人目以降の児童</td> <td>全額</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 減免項目 (A～C) が重複する場合は減免割合を乗じて計算します。</p>	減免項目	減免理由	減免割合	① 経済的 事 情	生活保護を受給している世帯の児童	全額	児童扶養手当を受給している世帯の児童	2 分の 1	市町村民税が非課税である世帯の児童	② 地域性	就学援助を受けている世帯の児童	5 分の 2	スクールバス、スクールタクシー、路線バスなどを利用して帰宅する児童	③ 多子利用	同一世帯に利用児童が複数いる場合	2 人目の児童	2 分の 1			3 人目以降の児童	全額
減免項目	減免理由	減免割合																				
① 経済的 事 情	生活保護を受給している世帯の児童	全額																				
	児童扶養手当を受給している世帯の児童	2 分の 1																				
	市町村民税が非課税である世帯の児童																					
② 地域性	就学援助を受けている世帯の児童	5 分の 2																				
	スクールバス、スクールタクシー、路線バスなどを利用して帰宅する児童																					
③ 多子利用	同一世帯に利用児童が複数いる場合	2 人目の児童	2 分の 1																			
			3 人目以降の児童	全額																		

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区として当てはまる番号1つを選択してください。

1. 第一	9. 吉田	17. 安茂里	25. 七二会
2. 第二	10. 古里	18. 小田切	26. 信更
3. 第三	11. 柳原	19. 芋井	27. 豊野
4. 第四	12. 浅川	20. 篠ノ井	28. 戸隠
5. 第五	13. 大豆島	21. 松代	29. 鬼無里
6. 芹田	14. 朝陽	22. 若穂	30. 大岡
7. 古牧	15. 若槻	23. 川中島	31. 信州新町
8. 三輪	16. 長沼	24. 更北	32. 中条

※地区名がわからない場合は、町名などを入力してください。()

問2 お住まいの小学校区として当てはまる番号1つを選択してください。

1. 城山	12. 湯谷	23. 安茂里	34. 豊栄	45. 真島
2. 鍋屋田	13. 南部	24. 松ヶ丘	35. 東条	46. 七二会
3. 加茂	14. 大豆島	25. 通明	36. 寺尾	47. 豊野西
4. 山王	15. 朝陽	26. 篠ノ井東	37. 綿内	48. 豊野東
5. 芹田	16. 柳原	27. 篠ノ井西	38. 川田	49. 戸隠
6. 古牧	17. 長沼	28. 共和	39. 保科	50. 鬼無里
7. 緑ヶ丘	18. 古里	29. 信里	40. 昭和	51. 大岡
8. 三輪	19. 若槻	30. 塩崎	41. 川中島	52. 信州新町
9. 吉田	20. 徳間	31. 松代	42. 青木島	53. 中条
10. 裾花	21. 浅川	32. 清野	43. 下氷鉋	
11. 城東	22. 芋井	33. 西条	44. 三本柳	

※小学校区名がわからない場合は、町名などを入力してください。()

お子さんとご家族の状況についてうかがいます。

問3 あて名のお子さんの生年月を入力してください。

西暦 _____年_____月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(1つ選択)

1. 母親	2. 父親	3. その他 ()
-------	-------	------------

問5 この調査票にご回答いただく方の配偶関係についてお答えください。(1つ選択)

1. 配偶者がいる	2. 配偶者はいない
-----------	------------

問6 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で、あてはまる番号1つを選択してください。

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他（ ）

お子さんの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問7 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。
（あてはまる番号すべてを選択）

1. 日常的に祖父母などの親族にみてもらえる
2. 緊急時または用事の際には祖父母などの親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時または用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

問8 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。
（1つ選択）

1. いる ⇒問8-1へ 2. いない ⇒問9へ

問8-1 問8で「1. いる」を選択した方にうかがいます。

あて名のお子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる人は誰ですか。
（あてはまる番号すべてを選択）

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 祖父母などの親族 | 9. 地域子育て支援センター、こども広場などの職員 |
| 2. 友人や知人 | 10. 子育て支援に関するNPO法人の職員 |
| 3. 職場の同僚・上司 | 11. 民生委員、児童委員・主任児童委員 |
| 4. 近所の人 | 12. 保健センターの保健師 |
| 5. 保育園・幼稚園・認定こども園の職員 | 13. 市役所の子育て担当窓口の職員 |
| 6. 小学校の先生 | 14. インターネットの掲示板やSNS |
| 7. 放課後子ども総合プラン施設などの職員 | 15. その他（ ） |
| 8. かかりつけの医師、看護師 | |

保護者の就労状況についてうかがいます。

問9 保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つを選択してください。

※母子家庭、父子家庭の場合、どちらかの設問のみご回答ください。（以下、問11まで同様です。）

※「フルタイム」：1週5日程度・1日8時間程度の就労

※「パート・アルバイトなど」：「フルタイム」以外の就労

（1）母親

1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイトなどで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイトなどで就労しており、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

（2）父親

1. フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である
3. パート・アルバイトなどで就労しており、育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイトなどで就労しており、育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

問10 問9の（1）または（2）で「3.」または「4.」（パート・アルバイトなどで就労している）を選択した方にうかがいます。該当しない方は、問11へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。（1つ選択）

（1）母親

1. フルタイムへの転換予定がある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、予定はない
3. パート・アルバイトなどの就労を続けることを希望
4. パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい

（2）父親

1. フルタイムへの転換予定がある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、予定はない
3. パート・アルバイトなどの就労を続けることを希望
4. パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい

問11 問9の（1）または（2）で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」を選択した方にかがいます。該当しない方は、問12へお進みください。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号1つを選択してください。

（1）母親

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 一番下の子どもが大きくなった頃に就労したい
3. すぐにでも、または1年以内に就労したい

（2）父親

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 一番下の子どもが大きくなった頃に就労したい
3. すぐにでも、または1年以内に就労したい

**お子さんの平日の定期的な幼稚園、保育園、認定こども園などの
利用状況についてうかがいます。**

問12 あて名のお子さんは現在、幼稚園、保育園、認定こども園などを定期的に利用されていますか。（1つ選択）

※ここでいう「定期的に」とは、月単位で定期的に利用していることを指します。

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. 利用している ⇒問12-1へ | 2. 利用していない ⇒問12-3へ |
|-------------------|--------------------|

問12-1 問12-1～問12-4は、問12で「1. 利用している」を選択した方にかがいます。

あて名のお子さんは、平日どのような施設などを利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している施設などをお答えください。

（あてはまる番号すべてを選択）

- | | |
|--|--|
| 1. 幼稚園
(通常の就園時間の利用) | 6. 事業所内保育施設
(企業が従業員のために運営する施設。企業主導型保育事業を除く) |
| 2. 幼稚園の預かり保育
(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ) | 7. 企業主導型保育事業 |
| 3. 保育園 (認可) | 8. ベビーシッター |
| 4. 認定こども園 (認可) | 9. その他の認可外保育施設 |
| 5. 地域型保育事業 (認可)
(おはなし屋保育園、レインボー保育園、みらいく保育園、むつみの家ももの木保育園、ひかりほいくえん) | 10. 児童発達支援施設 |
| | 11. その他 () |

問13 **すべての方にうかがいます。**

現在、利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんについて、平日、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。(あてはまる番号すべてを選択)

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)	6. 事業所内保育施設 (企業が従業員のために運営する施設。企業主導型保育事業を除く)
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)	7. 企業主導型保育事業
3. 保育園 (認可)	8. ベビーシッター
4. 認定こども園 (認可)	9. その他の認可外保育施設
5. 地域型保育事業 (認可) (おはなし屋保育園、レインボー保育園、みらいく保育園、むつみ家ももの木保育園、ひかりほいくえん)	10. 児童発達支援施設
	11. その他 ()
	12. 利用は考えていない

お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問14 あて名のおさんは、現在、地域子育て支援センター、こども広場などを利用していますか。次の中から、利用しているものすべてを選択してください。

1. 地域子育て支援センター
2. こども広場
3. 保育園等で行っている園開放(おひさま広場)など
4. 利用していない

問15 下記の事業等で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑧の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかを選択をつけてください。

	A 知っている		B これまでに利用 したことがある		C 今後利用したい	
①こども総合支援センター「あのえっと」	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
②マタニティセミナー	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
③産後ケア	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
④乳幼児健康診査・健康教室	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑤保健センターの健康育児相談	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑥公民館の子育て講座	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑦就学に係る教育相談	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑧長野市子育てガイドブック	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑨ながの子育て家庭優待パスポート	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ

**お子さんの休日や長期休暇中の定期的な
幼稚園、保育園、認定こども園などの利用希望についてうかがいます。**

問16 あて名のお子さんについて、日曜日・祝日に、定期的な幼稚園、保育園、認定こども園などの利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。（1つ選択）

1. ほぼ毎週利用したい
2. 月に1～2回は利用したい
3. 利用する必要はない

問17 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の幼稚園、保育園、認定こども園などの利用を希望しますか。（1つ選択）

1. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい
2. 休みの期間中、週に数日利用したい
3. 利用する必要はない

**お子さんの病気の際の対応についてうかがいます。
（平日に幼稚園、保育園、認定こども園などを利用する方のみ）**

問18 平日、定期的に幼稚園、保育園、認定こども園などを利用している方にうかがいます。利用していない方は、問20にお進みください。

この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで保育園・幼稚園等が利用できなかったことはありますか。（1つ選択）

1. あった ⇒問18-1へ
2. なかった ⇒問19へ

問18-1 その際、どのように対処しましたか。（あてはまる番号すべてを選択）

1. 父親が休んだ
2. 母親が休んだ
3. （同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった
4. 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた
5. 病児・病後児の保育を利用した
6. ベビーシッターを利用した
7. ファミリー・サポート・センターを利用した
8. その他（ ）

問18-2 病児・病後児の保育を利用しなかった方にうかがいます。

その際、病児・病後児保育※の利用を検討しましたか。（1つ選択）

※「病児・病後児保育」については1ページの事業の説明をご参照ください。

1. 利用を検討した（利用したいと思った）が、利用しなかった ⇒問19-3へ
2. 他の方法により対応できたので、検討しなかった
3. 他人にみてもらうのは不安であるため、検討しなかった
4. 特に必要がなかったので、検討しなかった
5. 制度を知らなかった

問18-3 利用を検討した（利用したいと思った）が利用しなかった方にうかがいます。

利用しなかった理由について当てはまる番号すべてを選択してください。

1. 利用方法がよくわからなかった
2. 利用施設の場所が自宅・会社などから遠く、利用しづらかった
3. 利用料金が低い
4. 利用時間が短い
5. 利用登録、事前予約、診断書などの手続きがわずらわしい
6. その他（具体的に)

お子さんの一時預かりなどの利用についてうかがいます。

問19 あて名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労などの目的で不定期に利用している事業はありますか。

（あてはまる番号すべてを選択）

1. 一時預かり（私用など理由を問わずに保育園などで一時的に子どもを保育する事業）
2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）
3. ファミリー・サポート・センター※
4. トワイライトステイ※
5. 認可外保育施設
6. ベビーシッター
7. その他（)
8. 利用していない

※「ファミリー・サポート・センター」・「トワイライトステイ」については1ページの事業の説明をご参照ください。

問21 あて名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。※だいたいのこととなりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。（あてはまる番号すべてを選択）

1. 自宅
2. 祖父母宅や友人・知人宅
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）
4. 放課後子ども総合プラン施設（児童館・センター、子どもプラザ、児童クラブ）
5. ファミリー・サポート・センター事業の提供会員による子どもの預かり
6. 障害児通所支援施設（放課後等デイサービス）
7. その他（公民館、公園など）

問22 問20または問21で「4. 放課後子ども総合プラン施設」を選択した方にうかがいます。あて名のお子さんについて、土曜日や学校の長期休業期間に、プラン施設の利用希望はありますか。（①と②それぞれについて、1つ選択）

① 土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい
3. 利用する必要はない

② 長期休業期間

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい
3. 利用する必要はない

育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます。

問23 あて名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかまたは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つを選択してください。また、「3. 取得していない」を選んだ方はその理由を下から選んで入力してください。

※母子家庭、父子家庭の場合、どちらかの設問のみご回答ください。（以下、問23-3まで同様です。）

母親	父親
<p>(いずれかを選択)</p> <p>1. 働いていなかった</p> <p>2. 取得した(取得中である)</p> <p>3. 取得していない</p> <p>⇒ 取得していない理由(下から番号を選んでご入力ください)(いくつでも)</p> <div style="border: 1px solid black; height: 40px; margin-top: 5px;"></div>	<p>(いずれかを選択)</p> <p>1. 働いていなかった</p> <p>2. 取得した(取得中である)</p> <p>3. 取得していない</p> <p>⇒ 取得していない理由(下から番号を選んでご入力ください)(いくつでも)</p> <div style="border: 1px solid black; height: 40px; margin-top: 5px;"></div>
<div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-bottom: 10px;"> ▲ ▲ </div> <ol style="list-style-type: none"> 1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった 2. 仕事が忙しかった 3. (産休後に)仕事に早く復帰したかった 4. 仕事に戻るのが難しそうだった 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる 7. 保育園などに預けることができた 8. 配偶者が育児休業制度を利用した 9. 配偶者が無職、祖父母などの親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった 10. 子育てや家事に専念するため退職した 11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった) 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった 13. 育児休業を取得できることを知らなかった 14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間など)を取得しないで退職した 15. その他() 	

問23-1 育児休業を取得した（取得中である）方にうかがいます。

育児休業取得後、職場に復帰しましたか。（1つ選択）

母親	父親
1. 育児休業取得後、職場に復帰した	1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である	2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した	3. 育児休業中に離職した

問23-2 育児休業取得後、職場に復帰した方にうかがいます。

育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度※を利用しましたか。（1つ選択）

※「短時間勤務制度」とは

3歳までの子どもを養育する労働者に対し、1日の所定労働時間を原則として6時間とし、所定外労働を免除することを事業主の義務とするなど、労働者の仕事と子育ての両立を一層進めるための制度で、育児・介護休業法に定められています。

母親	父親
1. 短時間勤務制度を利用した	1. 短時間勤務制度を利用した
2. 短時間勤務制度を利用しなかった	2. 短時間勤務制度を利用しなかった

問23-3 現在も育児休業中である方にうかがいます。

あて名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる保育園があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。（1つ選択）

母親	父親
1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
2. 1歳になる前に復帰したい	2. 1歳になる前に復帰したい

子育てと仕事の両立についてうかがいます。

問24から問26までは、仕事をしている方にうかがいます。

問24 あなたが働いている職場では、子育て家庭に対してどのような配慮がありますか。

（あてはまる番号すべてを選択）

1. 育児休業を取得しやすい環境づくり	6. フレックスタイム制度の導入
2. 短時間勤務制度を利用しやすい環境づくり	7. 始業時間・就業時間の調整
3. 育児休業復帰後のフォロー体制や業務への配慮	8. 妊娠中・出産時の社員への配慮
4. 子どもの看護休暇が取りやすい環境づくり	9. その他（ ）
5. 残業しなくてもよい（させない）配慮	10. 特にない

問25 子育てと仕事は両立していると思いますか。(1つ選択)

1. 両立している
2. ときどき無理を感じるが両立させている
3. 大変なことが多く、だいぶ無理をしている
4. その他 ()

問26 子育てと仕事を両立させる上で、特に必要だと思うものは何ですか。

(主なものを3つまで選択)

1. 配偶者の協力
2. 祖父母など親族の協力
3. 友人・知人や近所などの付き合い
4. 職場の同僚・上司の理解や配慮
5. 保育園・認定こども園や放課後子ども総合プラン事業など、子どもを預かる制度や場所
6. 育児休業や短時間勤務制度など職場の制度
7. その他 ()

子育て全般についてうかがいます。

問27 子育ては楽しいですか。(1つ選択)

1. とても楽しい
2. まあ楽しい
3. あまり楽しくない
4. まったく楽しくない
5. どちらともいえない

問28 子育てに負担を感じていますか。(1つ選択)

1. とても感じている
2. ある程度感じている
3. あまり感じていない
4. まったく感じていない
5. どちらともいえない

問29 子育てに関して、日頃悩んでいること、または気にかかることはありますか。

(あてはまる番号すべてを選択)

1. 出費がかさむこと
2. 将来予想される経済的負担
3. 病気や発育・発達に関すること
4. 食事や栄養に関すること
5. 育児の方法がよくわからない
6. 子どもとの接し方に自信が持てない
7. 子どもとの時間が十分にとれない
8. 子育ての仲間がいない
9. 仕事や自分のことが十分にできない
10. 子どもの教育・学力に関すること
11. 子どもの友人関係に関すること
12. 配偶者の協力が少ないこと
13. 配偶者と意見が合わないこと
14. 周囲の見る目が気になる
15. 配偶者以外に手伝ってくれる人がいない
16. 子どもを叱りすぎている気がする
17. 手をあげたり育児をやめたくあるときがある
18. 子育ての公的サービスがよくわからない
19. その他 ()
20. 特にない

